

『ピウスツキ総合研究』通信 第1号

昭和59年6月27日

梅雨の候にかかわらず、皆さまにはお变りなくご活躍のことと推察しております。

文部省より内定通知があり、かねてより皆さまのご協力をえて申請しておりました科学研究費補助金による総合研究(A)の計画にたいし、今年度(昭和59年度)と来年度(昭和60年度)の兩年、科学研究費が交付されることになり、これを受け、今年度の科学研究費補助金交付申請書を提出いたしました。

その後、「ピウスツキ総合研究」事務局では、6月上旬に事務局会議を開き、今後の計画を具体的に立案いたしました。以下、その概要をお知らせいたします。

1 科研費総合研究(A)の交付内定について

研究課題： ピウスツキ北方資料を基礎とする日本周辺北方諸文化の総合的研究

交付期間： 昭和59年度および昭和60年度

研究組織： 海外出張などの御予定をお持ちの方を考慮して、次のメンバーで研究組織を構成するよう、申請いたしました。

氏名	所属機関部局・職	役割分担
(50音順)		
浅井 亨	富山大学人文学部 教授	言語学的研究
朝倉 利光	北海道大学応用電気研究所 教授	光工学的研究
池上 二良	札幌大学女子短期大学部 教授	言語学的研究
伊東 一郎	早稲田大学文学部 講師	民族学的研究
井上 紘一	中部大学国際関係学部 助教授	民族学的研究
伊福部 昭	東京音楽大学 学長	民族音楽学的研究
大塚 和義	国立民族学博物館 助教授	民族学的研究
大橋 英寿	東北大学文学部 助教授	民族学的研究
加藤 九祚	国立民族学博物館 教授	研究の総括
北構 太郎	北海道大学文学部北方文化研究施設 助手	民族学的研究
黒田信一郎	北海道大学文学部北方文化研究施設 助教授	民族学的研究

小谷 凱宣	国立民族学博物館 助教授	民族学的研究
谷本 一之	北海道教育大学札幌分校 教授	民族音楽学的研究
田村すず子	早稲田大学語学教育研究所 教授	言語学的研究
田村 進	東京音楽大学音楽学部 教授	民族音楽学的研究
服部 健	東京電機大学工学部 教授	言語学的研究
藤村 久和	北海学園大学 教授	言語学的研究
村崎 恭子	北海道大学言語文化部 教授	言語学的研究
吉上 昭三	東京大学教養学部 教授	民族学的研究

2 研究集会の開催計画

昭和59年度と昭和60年度の両年度にわたって、次のように研究集会を開催する予定です。詳細は追って御連絡いたします。

- 第1回 昭和59年4月29～30日に大阪（民博）で開催済み
- 第2回 昭和59年9月5～8日 札幌（北大）（準備責任 黒田信一郎）
- 第3回 昭和59年12月19～22日 大阪（民博）（準備責任 加藤九祚）
- 第4回 昭和60年3月6～9日大阪（民博の共同研究会と合同）（ ” ” ）
- 第5回 昭和60年末までに開催予定
- 第6回 昭和61年3月6～9日大阪（民博）で国際シンポジウムとして開催する予定（準備責任 加藤九祚）

3 事務処理のため、本研究組織に御参加頂いている方々には、研究分担者承諾書を提出して頂かねばなりません。御多用の折に恐縮ですが、同封の承諾書に御記入のうえ御転送お願いいたします。なお、所属機関長の職印は、学部長の職印をお願いいたします。

4 本研究の研究分担者のひとり、伊東一郎氏の早稲田大学への転勤にともない、民博から第一研究部助教授の小谷凱宣が新たに参加し、事務局の雑事を担当することになりましたので、お知らせいたします。

『ピウスツキ総合研究』

研究代表 加藤 九祚
(代行 小谷凱宣記)